

市役所をスマート、オープンに改善・改革 ～窓口業務の効率化と市民サービスの向上～

大府市は、市役所の窓口業務の効率化と市民サービスの向上を目指し、「スマート（効率化）」と「オープン（市民中心の空間活用）」を柱とする改善・改革を推進します。

具体的には、窓口時間を午前8時30分～午後5時15分から午前9時～午後5時に見直すことで、職員が余裕を持って市民対応に集中できる体制を整備します。

さらに、開放的な空間を有し、これまでも様々なイベント・展示などで活用してきた市役所の庁舎を市民・地域の資源と捉え、誰もが気軽に立ち寄り、安心して過ごせる市民の「居場所」としての役割を強化します。

■ スマートな市役所へ

(1) 窓口時間の見直し

2025年8月から12月まで、窓口時間を次のとおり試行的に変更し、試行の効果と市民への影響などを検証し、2026年1月からの本運用を目指します。

	平日（水曜日以外）	水曜日延長窓口
現 状	午前8時30分～午後5時15分	午前8時30分～午後7時15分
見直し	午前9時00分～午後5時00分	午前9時00分～午後7時45分 ※最終受付：午後7時30分

■ オープンな市役所へ

(1) 中高生向けサロンの開設

水曜日の延長窓口時間に6階レストランを活用した「中高生向けサロン」を「子育て支援サークル あそびのいっぽ」と連携して開設します。サロンの開設により、中高生が市役所を身近に感じ、安心して過ごすことができる居場所を提供します。

日 時：毎月第1水曜日・午後5時～午後7時

場 所：大府市役所6階レストラン（大府市中央町5-70）

内 容：飲み物やお菓子を準備し、中高生が学習などをしながら時間を過ごす。

「子育て支援サークル あそびのいっぽ」のスタッフが見守りを行う。

その他：第1回目を2025年6月4日（水）に実施する。

(2) 市民健康ロビー・市民健康広場を活用した交流・発信

市役所前の市民健康広場は、本年度に市民の憩いの場となる「平和の丘」をイメージした緑化整備などにより、魅力の向上を図る予定です。市民健康ロビーを含めた両施設をイベントや物販などに更に有効活用し、市民の交流・発信の場としての機能を拡充します。

【問い合わせ先】

大府市企画広報戦略課 担当：鈴木康幸（スズキ ヤスユキ）

電話：0562-45-6212 FAX：0562-48-4808 メール：kikaku@city.obu.lg.jp